

2017年5月30日

各位

「名古屋三交ビル建替え計画」のお知らせ

地下鉄駅と直結した店舗・オフィス・ホテルからなる複合ビルに生まれ変わります
名古屋駅前桜通に2020年6月開業予定

三重交通グループホールディングス株式会社（取締役会長 岡本直之、取締役社長 小倉敏秀、本社：津市中央）及び三交不動産株式会社（取締役社長 高林 学、本社：津市丸之内）は、賃貸オフィスビル「名古屋三交ビル」の建替えについて、このたび概要がまとまりましたのでお知らせいたします。

本計画地は、「名古屋」駅徒歩8分、名古屋市営地下鉄「国際センター」駅徒歩1分、目抜き通りである「桜通」に面し、地下街ユニモールにも隣接する利便性に優れた立地です。名古屋駅前には超高層ビルの建設、開業が進み、名古屋市が掲げる「名古屋駅周辺まちづくり構想」により、2027年のリニア中央新幹線開通後の都市整備の取組みが官民あげて行われております。

名古屋三交ビルの建替えにより、建物全体の優れた耐震性、防災性と機能性の向上、省エネルギー化等の推進を図るとともに、名駅エリアに新たな都市機能と景観を創出し、更なる地域活性化の一端を担って参ります。

<計画概要等>



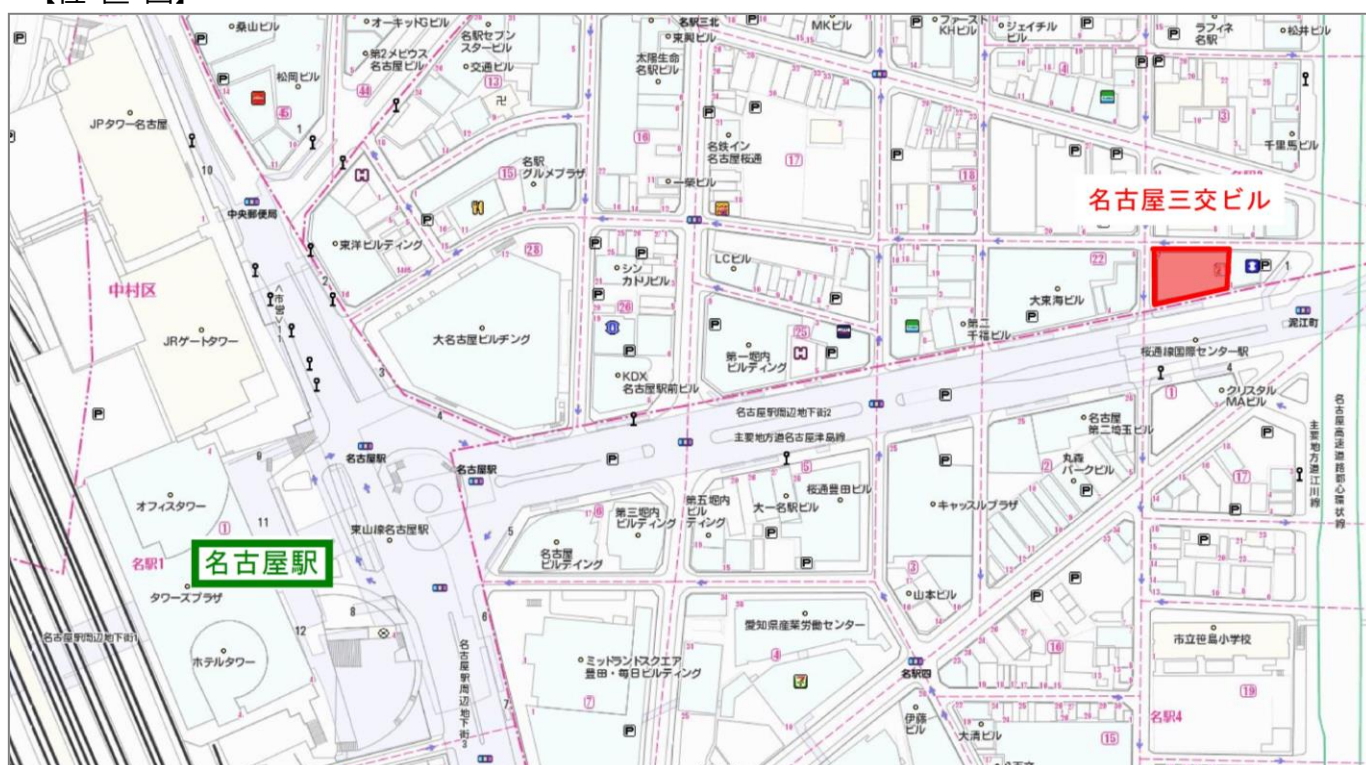
建物イメージ

項目	内容（予定）
所在地	愛知県名古屋市中村区名駅三丁目21番7号 名古屋駅徒歩8分、地下街ユニモール14番出口すぐ 名古屋市営地下鉄桜通線国際センター駅徒歩1分 ※地下1階で国際センター駅とエレベータ設置によるバリアフリー接続
主要用途	1 階 店舗 2～7 階 オフィス 8～16階 ビジネスホテル(客室128室) (地下1階地上16階建)
敷地面積	1,227.48㎡(371.31坪)
スケジュール	2017年7月～ 第1期工事：解体準備工事・解体工事及び地下接続工事着手 2018年7月～ 第2期工事：建物新築工事着手 2020年6月開業
総事業費	約50億円

- ▶新たな建物には、市営地下鉄「国際センター」駅 地下コンコースからエレベータを利用した接続を計画しております。これにより名古屋駅方面へのバリアフリーによるアクセスが可能となります。また、天候の影響をうけることなく移動でき、歩行者ネットワークが強化され、周辺環境の利便性向上に繋がります。
- ▶建物構成は店舗、オフィス、ビジネスホテルとすることでビジネス・観光等の交流拠点を形成、にぎわいを創出し、1階には桜通を行き交う人々に彩りを添える街並みの形成を目指した店舗を誘致いたします。
- ▶2～7階のオフィスフロアはワンフロア全体で約210坪の賃貸フロアで、今後の多様な働き方や環境に配慮したオフィス空間を計画していきます。また、三重交通グループ各社のオフィスを集約し名古屋地区の拠点としての機能強化を図ります。
- ▶8～16階のビジネスホテルは三重交通グループの(株)三交インが運営するワンランク上の「三交イン Grande」が出店予定。地下街ユニモールより続く地下鉄「国際センター」駅からエレベータで、ダイレクトにアクセスいただけます。全室バス・トイレセパレート式で、人工温泉質の大浴場などを設け、ビジネス・観光等のニーズに対応できる地域No.1のビジネスホテルを目指します。

今後、行政及び関係先との協議を進め、2017年7月に第1期工事として解体工事に着手し、2018年7月からは第2期工事の建物建築工事をスタートする予定で、2020年東京オリンピック開催前の開業に向けて取り組んで参ります。

【位置図】



○お問い合わせ先

三交不動産株式会社 事業開発部 TEL : (059)227-5216